

●臨床解剖研究会第1回シンポジウムのご案内

期 日：平成16年5月22日（土）14：00～17：00
会 場：昭和大学上條講堂（東京都品川区旗の台1-5-8）
オーガナイザー：後 藤 昇（昭和大学医学部第2解剖学教授）

テーマ「頭頸部臨床各科と臨床解剖」

座長：後藤 昇（昭和大学医学部第2解剖学教授）・河村 満（昭和大学医学部神経内科教授）

講演演題と演者

- ・視野異常・眼球運動障害と臨床解剖 石川 弘（日本大学眼科）
- ・歯牙喪失に伴う顎骨と神経の形態変化 田松裕一（鹿児島大学歯科応用解剖学）
野中直子（昭和大学口腔解剖）
- ・頭蓋底外科と臨床解剖（仮） 山本勇夫（横浜市立大学脳神経外科）
- ・後天性感音性難聴と臨床解剖（仮） 村上嘉彦（山梨医科大学名誉教授）
- ・脳の高次機能と神経解剖 河村 満（昭和大学神経内科）（敬称略）

問合せ先：昭和大学医学部第2解剖学講座

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8
電話 03-3784-8107 FAX 03-5498-7800

●第8回臨床解剖研究会のご案内

期 日：平成16年9月2日（木）午後～3日（金）午前
会 場：メルパルク金沢

〒920-0863 金沢市玉川町9-15（電話 076-233-3381 FAX 076-233-3296）

当番世話人：三 輪 晃 一（金沢大学大学院医学系研究科がん局所制御学教授）

事務局：金沢大学大学院医学系研究科がん局所制御学（外科学第2）

第8回臨床解剖研究会事務局

〒920-8641 金沢市宝町13-1

電話 076-265-2362 FAX 076-234-4260

* * *

●編集後記

臨床解剖研究会記録 No. 4 をお届けできる運びになりました。予定より遅くなりましたが、ご活用いただければ幸いです。No. 4 発行に当たってお世話になった方々に厚く御礼申し上げます。昨年の第7回臨床解剖研究会は、初めて東京を離れて横浜での開催になりました。嶋田紘教授のご尽力により、快適な会場で多数の方々にご参加いただき、改めてこの場を借りて御礼申し上げます。ランチョンセミナーとして嶋田先生の畏友、ドイツブレーメン大学放射線診断学の Heinz-Otto Peitgen 教授に講演いただきましたが、本記録には採録できませんでしたので、タイトルのみお知らせいたします。“Peitgen HO: Risk analysis and surgery planning for oncological liver surgery and living donor liver transplantation”

第7回世話人会の折に、新たに年1回ないし2年に1回シンポジウムを開催することが決まりました。これは、臨床解剖としては重要でも通常の研究会では時間の制約上シンポジウムを組むことが難しいテーマや、討論される機会の少ないもの、境界領域の分野やテーマを話題にすることを目的に提案されました。第1回シンポジウムは昭和大学第2解剖の後藤昇教授にオーガナイザーをお願いし、本年5月22日（土）に開催されますので奮ってご出席ください。このシンポジウムが有効に活用されることにより、本研究会が日常診療や研究・教育の発展に役立つよう願っております。

昨年7月グラーツで開催された第1回ヨーロッパ・アメリカ臨床解剖学会ジョイントミーティングは成功裏に終了しましたが、第8回ヨーロッパ臨床解剖学会は来年（2005年）6月30日～7月3日にシシリー島のパレルモで開催されます（会長 Prof. Giovanni Peri）。まだ先のことですが、お忙しい皆様には今からご予定にお入れください。

私事ですが、昨年3月に定年退官いたしました。先の世話人会で会長継続のご指名をいただきました。微力ですがもう少し本研究会発展のために働かせていただこうと思いを新たにしておりますので、今後ともご指導・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
（会長 佐藤達夫）

* * *

臨床解剖研究会記録 No. 4 2004年2月発行

編集・発行 臨床解剖研究会
東京医科歯科大学機能解剖学
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
TEL 03-5803-5145 FAX 03-5803-0116
<http://www.jrsca.jp/>

印刷・製本 小宮山印刷工業株式会社
